



学校保健安全委員会を行いました

1月24日(火)の13:30から学校医の田原先生、学校歯科医の松浦先生、学校薬剤師の渡邊先生をお招きして、学校保健安全委員会を行いました。学校から、①体力向上に関する取組、②食育、③健康診断の結果、保健室利用状況、保健委員会の活動の3つを説明した後、3人の先生方からお話をいただきました。1時間という短い時間でしたが、子供たちの健康を考えるととても良い機会となりました。ご参加いただいた保護者の方の感想をいくつか紹介します。



- ・普段なかなか接する機会のない学校医の方々にお会いできて詳しくお話を聞くことができたので大変良かったです。歯のお話はよく子供と共有して、歯磨きをがんばってもらおうと思いました。
- ・子供たちの健康への取組がよく分かりました。子供たちが自ら考え、向上していけるように育っていることを嬉しく思っています。
- ・ここ数年、子供たちの体力低下が気になっています。そんな中、学校でいろいろと体力作りのことや食育、給食のことを考えていただけてありがたく思っています。
- ・生涯にわたって体力を向上しようという気持ちになるように、豊かな小学校時代に学んでいけるのはよいなと思いました。子供たちが給食の話をよく家庭でします。瓦屋先生が子供たちの中に入ってコミュニケーションをとってくださっていることがよい効果になっていると思います。
- ・学校の先生方のお話は日々子供が安全に楽しく学んでいることがよく分かり嬉しかったです。走ることが得意ではないけれど体育は楽しい、好き嫌いが多けれど給食が大好きなのは先生方のおかげです。学校医の先生方のお話もありがたく、この会はもっと多くの保護者が伺いたいのではないかと思います。
- ・先生方が子供たちの興味ややる気に焦点をあててくださっているのが感じられました。今まで知らなかったこともたくさん知ることができました。

6年1組家庭科～調理実習～



1月20日(金)の5、6校時、6年1組が調理実習を行いました。「炒めておかずを作ろう」という学習で、ピーマン、ニンジン、タマネギを使って三色野菜炒めとジャガイモを使った味噌汁を作りました。自分たちで作



ることが楽しく、グループで協力して、みんな一生懸命作る姿が見られました。最初は野菜をおそろおそろ切っていましたが、作業を進める内に少しずつ手際もよくなりました。自分たちで作る料理はやはり格別だったようです。6年2組の調理実習は2月に入ってから行います。

5年生家庭科～食文化の国際交流～



1月20日(金)の5、6校時に5年生がリモートで国際交流を行いました。中国やアメリカ、ドイツ、韓国などから山口大学に



来られている留学生の方からそれぞれの国の料理や食文化について教えていただきました。5年生は、ごはんのみそ汁の学習から、日本の米、みその歴史や料理などを紹介しました。お互いの食文化のを知る、あつという間の2時間となりました。